

令和4年

健康福祉委員会

9月14日

豊明市議会

# 健康福祉委員会会議録

令和4年9月14日

午前10時00分 開会

午前10時27分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	近藤善人	副委員長	堀内ちほ
委員	中村めぐみ	委員	近藤ひろひで
委員	近藤郁子	委員	月岡修一
委員	一色美智子		
議長	三浦桂司		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井俊一	議事課長	塚谷友昭
庶務担当係長	前田三和	議事担当係長	寺島慎二

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	土屋正典
健康福祉部長	中村泰正	地域福祉課長	近藤有紀子
健康推進課長	川原静恵	こども保育課長	塚本由佳
指導保育士	柴田美由紀	保険医療課長	伊藤克代
子育て支援課長	松村清子	新型コロナワクチン 接種推進室長	今枝翼

## 5. 傍聴議員

いとうひろし	服部龍一	林ゆきひろ	ごとう学
青木亮	郷右近修	清水義昭	宮本英彦
鵜飼貞雄	毛受明宏	近藤千鶴	ふじえ真理子

## 6. 傍聴者

なし

午前10時開会

○健康福祉委員長（近藤善人議員） おはようございます。定刻に御参集いただき、ありがとうございます。

ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、おはようございます。

本日の健康福祉委員会に付託されました案件は、2つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（三浦桂司議員） おはようございます。

議案、今、市長が言われましたように、補正の委員会の所管部分と国保会計の予算です。慎重審議をよろしく願い申し上げて、挨拶とさせていただきます。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席をお願いいたします。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おきください。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

初めに、議案第61号 令和4年度豊明市一般会計補正予算（第6号）についてのうち、

本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件について、理事者の説明を求めます。

近藤地域福祉課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） 地域福祉課所管分につきまして御説明いたします。

初めに、歳出の御説明をいたしますので、豊明市一般会計補正予算書の14ページ、15ページをお開きください。

15ページ上段、3款1項1目 社会福祉総務事務事業の説明欄、光熱水費321万円は、総合福祉会館の電気料金等の高騰による今後の執行見込みの増に対応するものでございます。

続きまして、16ページ、17ページをお開きください。

17ページ中段、3款3項3目 生活保護事業の説明欄、非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金返還金3,380万円につきましては、令和3年度非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金として国に申請した補助金の返還分によるものです。

関連する歳入はございません。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 伊藤保険医療課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） それでは、保険医療課所管分につきまして御説明いたします。

補正予算書14ページ、15ページを御覧ください。

3款1項4目 福祉医療費、1 福祉医療事業で、説明欄、通信運搬費18万円の増額は、自立支援医療に係る通知等の郵送料に不足が見込まれることから増額をするものです。

その下、養育医療助成費364万4,000円の増額は、今年度前半、未熟児養育医療費の支給が当初見込みより伸びており、予算不足が見込まれることから増額をするものです。

2 福祉医療事務事業で、説明欄、消耗品費20万7,000円の増額は、自立支援医療事務を行うに当たり必要な障がい者支援システムのクライアントライセンスを4台追加購入をするものなどです。

続きまして、歳入について御説明いたしますので、6ページ、7ページをお願いします。

上段、14款1項1目 民生費国庫負担金、説明欄の養育医療費支給事業負担金182万2,000円の増額は、歳出で増額計上いたしました養育医療助成費の2分の1国負担分、下段、15款1項1目 民生費県負担金の91万1,000円の増額は、同じく養育医療助成費の4分の1県負担分でございます。

以上で保険医療課所管分の説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 松村子育て支援課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 子育て支援課所管分につきまして御説明をいたします。

歳出について御説明します。補正予算書の14、15ページを御覧ください。

3款2項 児童福祉費、1目 児童福祉総務費、3 児童福祉事務事業3,309万7,000円の増額です。

説明欄を御覧ください。

上段から、消耗品費は、子育て支援センター向けのカーテンを購入するため、17万円の増額です。

通信運搬費及び同じ説明欄の枠内、最下段の出産育児給付金は、今年度に出産された方等に対して、お子さん1人につき5万円を支給するため、それぞれ5万円、3,000万円の増額計上となっております。

3段目、機器借上料は、子育て支援センターにカラーコピー機を設置するため、12万8,000円の増額。

子育て支援センター整備工事費は、ホワイトボード等設置のため、20万9,000円計上しております。

備品購入費は、児童発達支援センターの遊具等備品購入のため、159万6,000円の増額です。

その下、ひとり親家庭自転車駐車場利用料補助金は、市内の駅周辺駐輪場の全面有料化に伴い、児童扶養手当受給世帯への支援として、定期利用の利用料の一部を補助するため、94万4,000円を計上しております。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 塚本こども保育課長。

○こども保育課長（塚本由佳君） それでは、こども保育課所管分につきまして御説明いたします。

初めに、歳出から御説明いたしますので、引き続き補正予算書の14ページ、15ページをお願いいたします。

最下段、3款2項2目 保育園費を521万7,000円を増額するものです。

説明欄を御覧ください。

保育所等給食費軽減対策支援金521万7,000円は、物価高騰の中、豊明市内の13園の民間保育所等に対し、安定した給食を実施するため、4月から9月までの半年間、1食当たり40円を支援するものです。

続きまして、歳入について御説明いたしますので、8ページ、9ページをお願いいたし

ます。

上段、15款2項2目 民生費県補助金、6節 保育園費補助金333万1,000円の増額です。  
説明欄を御覧ください。

保育所等給食費軽減対策支援金333万1,000円は、先ほど歳出で御説明をしました保育所等給食費軽減対策支援金のうち、認可保育所等に対し、県費が3分の2補助されるものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 今枝新型コロナワクチン接種推進室長。

○新型コロナワクチン接種推進室長（今枝 翼君） 続きまして、新型コロナワクチン接種推進室所管分について御説明いたします。

補正予算書16ページ、17ページをお開きください。

下の表、4款1項3目 健康推進費、右ページの3 新型感染症予防接種事業、説明欄の3行目、予約受付等委託料3,718万6,000円の増額は、オミクロン株対応ワクチン接種に係る予約コールセンター、集団接種会場の運営等に係る委託料について、不足を補うものです。

その下、予防接種委託料1億4,170万8,000円は、同じくオミクロン株対応ワクチン接種に係る協力医療機関等への接種費用等として、接種対象者である2回接種完了者約5万7,000人分について計上してあります。

続きまして、歳入について御説明させていただきます。

補正予算書6ページ、7ページをお願いいたします。

上の表、14款1項2目 衛生費国庫負担金の右ページ説明欄、新型感染症対策事業費等負担金1億4,200万9,000円と、真ん中の表、14款2項3目 衛生費国庫補助金の右ページ説明欄、新型感染症対策事業費等補助金4,314万3,000円については、いずれも歳出で説明しましたオミクロン株対応ワクチン接種にかかる費用の増額分について、国庫が全額を負担または補助するものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 川原健康推進課長。

○健康推進課長（川原静恵君） それでは、健康推進課所管分につきまして御説明をいたします。

補正予算書の16、17ページを御覧ください。

4款1項5目 保健センター運営費、1 保健センター運営事業278万2,000円の増額です。

説明欄を御覧ください。

保健センターに係る光熱費、電気、ガス料金について、当初より執行の増額を見込むためです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してからお願いします。

質疑のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 15ページの児童福祉費の中の出産育児給付金についてなんですけれども、まず、これについて、補正で上がってきた目的についてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 松村子育て支援課長。

○子育て支援課長（松村清子君） こちらですけれども、出産にかかる費用は出産育児一時金の額を上回っていることもございますが、妊娠期からの感染症に対する精神的負担に加えまして、長期化するコロナ禍における物価高騰もあります。特に出産育児における経済的負担が増している状況を踏まえて、こうした世帯を支援することといたしました。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 17ページの生活保護事業についてですが、令和3年、国に申請した分の補助金の返還理由は何でしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

近藤課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） 令和3年度の非課税世帯等臨時給付金の返還理由ということでございますが、こちらにつきましては、実績に応じて年度末の段階で一番直近の数字を挙げて、それを上回る額については返還することとなっております。ですが、当初よりこの事業につきましては令和4年度まで引き続き行われることとなっております、繰越しをしておる額もございます。その分につきましては、また改めて令和4年度に申請をして、実績を見込んだ額を新たに頂くという予定となっております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 先ほどのところに戻るのですけれども、この給付金が令和4年度中の方ということだったので、取りあえず何人分を、今現在何人分を見込んでいるのか。4年度中ということは、3月末までの方は、4年度中だから4月になってからも申請をしたら給付をされるということでのよいのか。また、申請というか給付をするに当たり、何か条件があるのかについてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 対象の方は、今年度中に出産された方などになります。

人数の見込みなんですけれども、転入されてきた方も想定しておりますので、全体として600人を見込んでおります。転入されてきた方につきましては、申請時点で3か月以上住民であることを条件づけとしております。ですので、申請が、3月31日に転入してみえた方は、早くとも6月終わりか7月にならないと申請ができないということになりますので、申請期間としては来年の9月までというふうに予定をしております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 この事業について、多分なんですけど、国が多分来年から一時金の増額のことに對して何か示しているんですけれども、この事業については今後も継続していく予定があるのかについてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 今後につきましては、社会情勢を踏まえながら検討していきたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 同じく15ページの給食費、保育所等の給食費のことについてなんですけれども、これが1食分40円の支援で4月から9月分ということだったんですけれども、これが今後、10月分からのには何か考えがあるのか。今回上がっていないのはなぜなのかについてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

塚本課長。

○**こども保育課長（塚本由佳君）** まず、半年分が、県の補助金が一応4月から9月までということで要綱が出ておりますので、一旦こちらになっております。今の情報といたしましては、引き続き県が後半の10月以降もまた補助をするというふうで聞いておりますので、引き続き検討してまいります。

以上です。

○**健康福祉委員長（近藤善人議員）** ほかにございませんか。

中村委員。

○**中村めぐみ委員** 17ページの衛生費のコロナワクチンの関係なんですけれども、これが多分3回目から5回目を中心で、5万7,000人分ということだと思えるんですけれども、この内容、コロナワクチンの内容が今までと全て同様に行われるものなのかというところと、これがいつからいつまでの予定で行われるのか、お願いします。

○**健康福祉委員長（近藤善人議員）** 答弁願います。

今枝室長。

○**新型コロナワクチン接種推進室長（今枝 翼君）** 3回目から5回目に対応するということでしたが、基本的には3回目から5回目に合わせて、初回接種についても市内のどこかで接種ができるような形の体制は整えていきたいと思っております。

以上です。

○**健康福祉委員長（近藤善人議員）** ほかにございませんか。

中村委員。

○**中村めぐみ委員** ごめんなさい。これの、今回のこのワクチンがいつからいつぐらいまでの予定で。お願いします。

○**健康福祉委員長（近藤善人議員）** 答弁願います。

今枝室長。

○**新型コロナワクチン接種推進室長（今枝 翼君）** 失礼しました。

終わりについては国からしっかりと示されてはいないんですけれども、3月末までというふうに今のところ言われておりますので、そこまで見込んだ額を計上させていただきます。

以上です。

○**健康福祉委員長（近藤善人議員）** ほかにございませんか。

中村委員。

○**中村めぐみ委員** このコロナワクチンなんですけれども、今までも接種をしてきたわけなんですけれども、今までの副反応について報告があったのか、どこぐらいまで把握して

いるのかというところなんですけれども、把握して分かっている部分があればお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 中村委員、今の質問はこの議題と関係ありませんので、質問を変えてください。

ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 15ページの福祉医療事業費の中で、自立支援事業の郵送料が増えたというふうには先ほど説明があったと思うんですけれども、これは事業が増えたのか、それとも人数が増えたのか、どちらでしょう。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

伊藤課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） 今年の4月から自立支援医療について保険医療課で行うことになりました。郵送料についても計上したつもりでしたが、想像以上に通知を出す量が多かったので、増額をさせていただきたいということです。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 それは対象者が多かったということでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

伊藤課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） 対象者も増えております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 15ページの児童福祉費の独り親家庭の自転車の利用料金の補助金なんですけれども、これについて何人分なのか、また、この手続の仕方についてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

松村課長。

○子育て支援課長（松村清子君） 人数の想定ですけれども、こちら、児童扶養手当を受けていらっしゃる保護者の方とその世帯のお子さんが対象となっております、保護者の方の見込みとしては82人で、学生の方、お子さんについては70人、合計152人見込んでおります。

あと、手続の仕方なんですけれども、こちら、申請方式となっておりますので、御申請

いただく形になります。ただ、10月に児童扶養手当の受給対象となられた方には児童扶養手当証書を御案内のお手紙を送りますので、そのときに併せてこの事業についても御紹介したいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 議案第61号、令和4年度一般会計補正予算書に賛成の立場で討論をいたします。

その中で、先ほど質問をさせていただいたんですけれども、出産育児給付金のことであり、保育所の給食費のところも、これからの情勢を見てとか、経済的負担での支援ということで今回上がってきているものですので、このまま、施策を打ち出してきて掲げてくださったので、今後のことは情勢を見てというのも分かるんですけれども、国のだけではなく市独自で上乗せで今後支援を続けていけるように工夫を重ねていただきたいと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 賛成の立場で討論します。

ワクチン接種と、それから、子どもさんに関わるどころ、いろんなところ、全て賛成です。県の補助の決定とか、それから、ワクチン体制がまた変わるとか、そういったこともあり得ると思いますので、また補正が必要であれば、間髪入れずに補正をしていただけるようお願いして、賛成といたします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第61号のうち本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第61号のうち

本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第62号 令和4年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

本案件について、理事者の説明を求めます。

伊藤課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） それでは、議案第62号 令和4年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）につきまして御説明申し上げます。

補正予算書1ページを御覧ください。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ46万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ61億8,386万5,000円とするものです。

では、歳出から御説明をいたしますので、6ページ、7ページを御覧ください。

1款 総務費、1項1目 一般管理費で電算関係委託料16万5,000円の増額は、未就学児均等割保険税軽減に係る負担金交付申請のためのシステム改修費用でございます。

2款 保険給付費、6項1目 傷病手当金で30万円の増額は、支給見込額の増加に伴い増額をするものでございます。

続きまして、歳入を御説明いたしますので、4ページ、5ページを御覧ください。

3款 県支出金、1項1目 保険給付費等交付金、2節 特別交付金で46万5,000円の増額は、歳出で御説明いたしましたシステム改修費用及び傷病手当金の増額分について、国が負担し、県を通じて交付されるものでございます。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 この手当金の30万の増額の内容について、人数がどのくらい増えたとか、どのくらいの期間だとかという、ちょっと詳しい部分についてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

伊藤課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） 傷病手当金については、昨年度が年間で50万円ほど支給額がありました。今現在、支給が20万を超える金額が既に申請がされて支給決定されておりますので、足りない分という、去年と同額ぐらいを見込んで、残り足りない分30万円を今回計上させてもらったものになります。なので、人数とか、金額が人によって違います。

ので、そういったことでは計上しておりません。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 同じページで6ページ、補正前の額が10万になっているんですけど、去年の見込み、今お聞きすると、なぜ10万だったんですか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

伊藤課長。

○保険医療課長（伊藤克代君） この傷病手当金の制度は令和2年度から始まったものになるんですけども、といいますのは、傷病の種類がコロナに限定されているものですから、それ対策で新たにできた制度になります。その令和2年度のときの最初の1年目が実は執行が5万円ちょっとでしたので、令和3年度のときには10万円ということで当初計上させていただきました。昨年度は、ずっと少なかったもので、そのまま増額補正もしなかったんですけど、年度の終わりに急に申請が増えまして、最終的に50万を超える支給があったという形になりました。年度の終わりに急に来たので、4年度の当初のときも3年度と同じ10万円ということでやったんですけども、結果、今足らなくなっているということをお願いしているものです。お願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第62号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第62号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

長時間にわたり、御審査、御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午前10時27分閉会